

様

治山・森林整備(林道)事業の推進に関する
要 望 書



予防治山事業 妙高市大字西野谷地内 (R6.9月竣工)
【令和6年度完成 新潟県優良工事】

令和7年11月26日

上越地域治山林道協議会

日頃より、上越地域における治山・森林整備（林道）事業の推進につきまして、格別のご理解とご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

近年、地球温暖化の影響により、梅雨期の大雨や台風に加え、局地的な豪雨など、全国各地で災害の頻発・激甚化しており、当地域におきましても 8 月、9 月の度重なる大雨災害が広範囲で発生したことを受け、防災・減災対策のための治山事業の必要性を感じたところです。

また、森林資源の循環利用を通じた林業の再生や災害の激甚化への対応に向け、災害対策はもとより、森林の有する多面的機能を発揮し、地域産材の安定かつ持続的な供給を構築するための強靱な林道事業を引き続き推進していく必要があります。

こうした状況を踏まえ、上越地域における住民の安全・安心な暮らしを確保するため、当地域を取り巻く様々な情勢をご賢察のうえ、確実な予算確保について、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和 7 年 11 月 26 日

上越地域治山林道協議会
会長 小菅 淳 一

治山事業の効果



災害発生時 (R1. 10)



竣工 (R6. 12)

【経緯】

令和元年10月の台風19号に伴う豪雨により、林道北谷線の上部斜面から大規模な山腹崩壊が発生し、流出した土砂が田畑や人家まで到達し甚大な被害をもたらした。復旧治山事業で山腹工及び溪間工を実施したことにより、溪間及び山腹の安定を図り、市民の安全・安心な暮らしに結び付いた。

【上越市大字北谷】

林道事業の効果



災害発生時 (R4. 4)



竣工 (R7. 10)

【経緯】

令和4年4月の融雪とその後の豪雨により、林道頭聖寺釜淵線の山側法面に崩落が発生したため、県単林道事業と農山漁村地域整備交付金（林道改良）の組み合わせにより、法枠工の設置により法面の安定を図り、林道の安全性の向上に結び付けた。

【上越市浦川原区釜淵】

治山事業の推進について（継続）

（要望事項）

計画的かつ効率的な治山事業が実施されるよう、早期復旧に向けた継続的な予算の確保について、特段のご配慮をお願いいたします。

（要望理由等）

上越地域は、地域全体の約62%が緑豊かな森林であるほか、県内でも有数の豪雪地帯として位置付けられ、融雪や豪雨による山地災害等が多く発生する地域であります。

当地域の治山事業は、県のご高配を賜り、この間、山腹崩壊により堆積した土砂の流出を防ぐ土留工のほか、地すべり災害の拡大を未然に防止するボーリング工や水路工などの対策、さらに定期的な施設点検の実施により、地域住民の安心・安全な生活環境に結び付いているところです。

今後も計画的かつ効率的に上越地域の治山事業が実施されるよう、早期復旧に向けた継続的な予算の確保について、特段のご配慮をお願いいたします。



妙高市上平丸（野口）

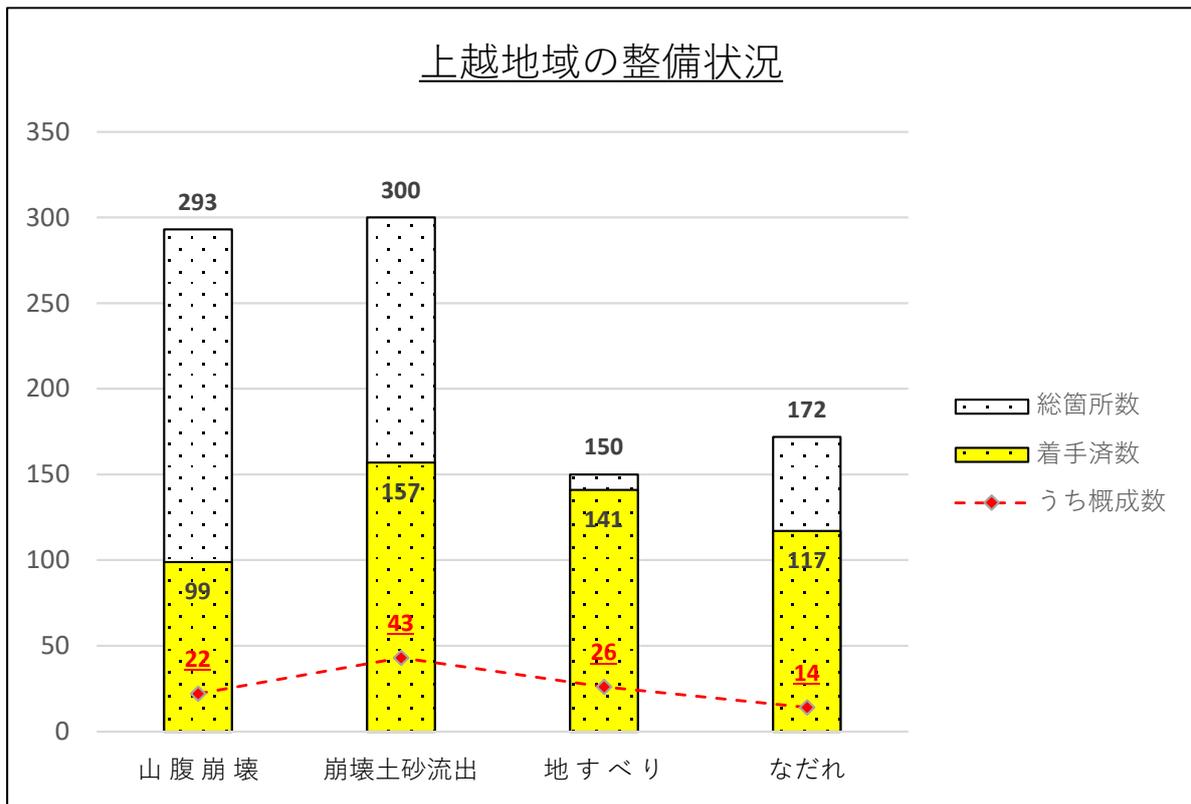


上越市土口

山地災害危険地区・なだれ危険箇所の状況

（令和7年3月末現在）

危険地種別		総箇所数	着手済数			未着手箇所	着手率 (%)	概成率 (%)
			概成	未成	計			
山腹崩壊	内、上越地域	293	22	77	99	194	33.8	7.5
	新潟県合計	2,572	580	839	1,419	1,153	55.2	22.6
崩壊土砂流出	内、上越地域	300	43	114	157	143	52.3	14.3
	新潟県合計	2,992	444	1,342	1,786	1,206	59.7	14.8
地すべり	内、上越地域	150	26	115	141	9	94.0	17.3
	新潟県合計	572	120	389	509	63	89.0	21.0
合計	内、上越地域	743	91	306	397	346	53.4	12.2
	新潟県合計	6,136	1,144	2,570	3,714	2,422	60.5	18.6
なだれ	内、上越地域	172	14	103	117	55	68.0	8.1
	新潟県合計	1,447	198	544	742	705	51.3	13.7



令和8年度の要望内容「治山事業」

(1) 山地治山総合対策事業

- ・復旧治山事業、緊急総合治山事業、緊急予防治山事業、地すべり防止事業
緊急機能強化・老朽化対策事業、防災林造林（海岸）・（なだれ）、保育
- 上越市 継続：土口、安塚区菅沼、和田（中村）、上船倉、戸沢、
大島区菖蒲、菖蒲ほか、柿崎区上下浜ほか、牧区高尾、
大潟区潟町ほか、板倉区久々野、清里区上深沢、
名立区東飛山（北葭揃きたよしぞろえ）、瀬戸（下仙ノ平）
- 新規：北谷、安塚区坊金
- 妙高市 継続：上平丸（野口）、長沢、杉野沢ほか

(2) 農山漁村地域整備交付金

- ・予防治山事業、機能強化・老朽化対策事業、効果促進
- 上越市 継続：浦川原区菱田、大島区嶺（下ノ沢）、板倉区栗沢
- 新規：中桑取、吉川区山直海、浦川原区上岡ほか、
名立区東飛山ほか

林道事業の推進について（継続）

（要望事項）

森林・林業を守り育む林道事業の推進に必要な予算の確保等について、特段のご配慮をお願いいたします。

（要望理由等）

上越地域の森林資源の循環利用の推進とともに、多面的な機能が発揮されるためには、木材を安定かつ持続的に供給できる体制を構築していく必要があります。その中で、木材を効率的に運ぶための林道網は、将来的な脱炭素社会の実現に向けた重要な施設であり、排水施設や路面、橋梁等を健全な状態で維持・保全していくなど、守り続ける林道として長寿命化対策が重点課題となります。

今後も、森林・林業を守り育む林道事業の推進に必要な予算の確保等について、特段のご配慮をお願いいたします。

主桁側面に鉄筋が露出している牛蒡曾宇利橋（林道 南葉山線）



上越市名立区

支承に腐食が見られる本手橋（林道 高床花房線）



上越市中郷区

■令和8年度の要望内容「林道事業」

(1) 農山漁村地域整備交付金（森林基盤整備事業）

・林道改良事業

上越市 新規：大町躰畑線、高床花房線（本手橋）

継続：菱ヶ岳1号線、飯室横川線、南葉山線（牛蒡曾宇利橋^{ごぼうぞうり}）

妙高市 新規：黒倉線

継続：上樽本線

(2) 県単林道事業

・林道改良事業

上越市 新規：大町躰畑線、南葉山線

妙高市 新規：上樽本線



素材生産に活用される林道（上越市三和区）



地域産材の活用例（森林資源の循環利用）



令和2年1月上旬の降雨と融雪により地すべり発生（上越市三和区）
上部「土留工」復旧治山事業（R6）、下流「水路工」県単林道事業（R7）